

悠游たより 心游たより

第251号
令和5年

11月

発行 新居浜生涯学習大学

〒792-0023

新居浜市繁本町 8-65

電話・FAX(0897) 33-2991

メール n-daigaku@city.niihama.lg.jp



『多文化共生社会の実現に向けて』～生涯学習に出来ることは…～

今、新居浜市に何人の外国人が暮らしているかご存知でしょうか。今年の9月末の統計では41か国、1,568人、国籍別では、ベトナム(523人)、フィリピン(231人)、インドネシア(154人)と続きます。市の人口が114,356人ですから、1.37%が外国人、今年度の小学校新入生が907人なので、その約1.7倍の外国人と私たちは共に暮らしているのです。いつの間にかあなたの思い込みと事実とズレが生じていないでしょうか。

総務省の多文化共生の推進に関する研究会報告書では、多文化共生社会を「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと」と定義しています。

先日、国際交流協会の方から外国からやって来ている家族の話を聞きました。最近は単身でなく家族でやって来る方も多くなり、子ども達も学校に通っています。子ども達は日本語を習得できなければ学校から遠ざかってしまいます。でも、教師が個別に日本語指導することは、ただでさえ負担軽減を求められる今の状況では困難です。そこで活躍してくれているのが『にいほま日本語の会』のメンバーです。生涯学習大学が発足した時に、日本語教師養成の講座が開設できないか相談を受けました。当時はまだ逼迫感を持っておらず、開設には至りませんでした。今になると時代の変化が読めなかったことを反省しています。子ども達の未来のため、多文化共生社会の実現につながるよう皆さんと共に取り組んでいきたいと思えます。

その前提になるのが相互理解を促進する場をつくることだと考えます。相手のことを知らなければ、事実とは違うことを勝手に推測してしまい、思い込みで相手を判断してしまいます。出会いの場があって、そこで知り合い、会話をすることから始め、街かどであったら世間話に花が咲く、そんな場面が日常になる新居浜市になれば良いなと思っています。そのためにも、誰一人取り残されることのない学びを拡げて参りましょう。

先日、仏国で開催されたラグビーワールドカップに興奮した人も多かったと思えます。前回の日本大会でもそうでしたが、日本代表チーム33人中16人は外国人です。ラグビーは国籍主義ではなく協会主義を採用しており、5年以上(21年までは3年)その国で活動している選手は、その国の代表になれるそうです。結果、日本は画期的にチーム力が向上し、世界の列強と肩を並べるようになりました。目指すべき目標に向かって、国籍や民俗を越え、それぞれの立場で力を発揮するワンフォーオール・オールフォアワンの精神こそが多文化共生の本当の基盤だと感じるのには私一人ではないと思えます。新居浜で暮らす外国人の仲間たちと一緒に、みんながウェルビーイングを実感できるまちを創っていくために生涯学習していきましょう。そのための講座も準備しています。ぜひご参加ください。



平和について学ぼう「平和について学ぶ広島研修旅行」



9月22日(金)に「平和について学ぼう」～平和について学ぶ広島研修旅行～を行いました。

世界遺産の原爆ドームや、原子爆弾投下の目標になったともいわれている旧相生橋の石柱も見学しました。このあたりは爆発時、上空に約3000℃の火の玉がで、地表の温度も約1300℃でした。



平和記念資料館の会議室(2)で、被爆体験伝承者 風呂橋 敦子(ふろはし あつこ)さんによる、被爆者から受け継いだ体験や平和への思い、被爆の実相のお話を聞きました。原爆が爆発したときにその場に居なくても、家族や親戚を捜しに行き被曝してしまい、その後も苦しみを続けた人がいることを知りました。

平和記念資料館の展示を見学しました。被爆者の持ち物の展示のうちの一つに、金属製の弁当箱の中に、でこぼこした真っ黒な塊が入っているものがありました。真っ黒な塊はご飯とジャガイモだったものと説明がありました。弁当箱を持っていた男子学生はこれを食べるのを楽しみにしていたのに、食べられないまま亡くなり、中身もこのようなことになってしまいました。

原爆ドームと平和記念資料館で外国人を多く見ました。修学旅行生や地元の学生も多く、原爆の子の像の前で平和集会をし、平和の歌を歌っているクラスもありました。未だに地球上には戦争があり兵器の技術も当時より進んでいる今、日本以外の国の人やこれからの世代にとっても、戦争の悲惨さを学び平和について考えることの重要度は上がっているのでしょう。



これからも平和について学ぶ姿勢や関心を持ち続けたいです。(真鍋)

スマホで
動画編集
&
YouTube
へUP~



「スマホで行う動画編集講座」は、十全看護専門学校の学生がボランティアスタッフとして参加、受講生にスマホ操作を教えてくださいました。
10月7日にボランティアで参加して下さった学生に感想を伺いました。

No.32
私の生涯学習

今日初めてこのボランティアに参加して、教えるのに初めてなことが多々ありましたが、世代を超えた方々と沢山対話することが出来、いい機会でした。

私はあまり人に何かを教えるというのが苦手で、時々教えるのに手こずった時もありましたが、それでも一つ一つ手順にそって教えることが出来、いい経験が出来ました。皆さんが作っていた動画はすごい素敵で、ある方が、滝の宮公園でハシビロガモの旋回の動画を作っていました。今回のボランティアで1番会話した方で、普段は同世代の友達と話すことが多いのですが、今回世代を超えた色々な方と接せて楽しかったです。

看護を目指すうえで、コミュニケーションが大切になってくるので、これからもたくさんの人と関わっていき、コミュニケーション力を高めていきます。

本日はありがとうございました。

1年 星加 沙希 (ほしか さき)



十全看護専門学校
星加 沙希 横井 晴名 中山 菜種

本日はありがとうございました。

初めて参加して、不安な事もあったけれど、新鮮な体験ができてとても楽しかったです。老若男女問わずスマホの機能に慣れるという講義は素晴らしいなと思いました。皆それぞれ個性のある動画を作られていて、目が楽しかったです！どの方もスムーズに操作されていて、進んで質問して下さいました！とても過ごしやすい空間で楽しい時間でした！

記念写真も撮ってくださり、皆さんの喜んだ表情を見れたこと、達成感を一緒に味わえたこと、とても良い思い出になりました！！

1年 中山 菜種 (なかやま なたね)

私は、計6回この講座のボランティアに参加させていただきました。世代関係なく関わることができ、受講者の方々と楽しくお話をしながら動画の作成や、YouTubeへの動画のアップなどを行い、私も幅広い知識を得ることができました。なにより、たくさんの方とコミュニケーションをとることができ、現在看護学生である私が目標にしていた、コミュニケーション力の向上に繋がったと思います。

この貴重な経験は、病院での実習や、実際に患者さんと話す際に生かしていきたいと強く思いました。私が心に残っていることは、受講者の方と手順が書かれている紙と一緒に指で追いながら進め、素晴らしい動画が完成し、「楽しいね！」「教えてくれてありがとう！」など、たくさん声をかけてくれたことです。動画を作成していくなかで、達成感を共に感じる事ができ、とても楽しかったです。本当にありがとうございました。

1年 横井 晴名 (よこい はるな)





講座カレンダー



🕒 予定のご確認を...

※警報や災害・講師の都合などで日程を変更することがあります。

日	曜	時間	聴	講座名	回	テーマ	会場
1	金	9:00		文化財見聞録市外B	1	河岸段丘に広がる文化財他	現地
2	土	13:30		松山大学公開講座	9	モチベーションを科学する	生涯学習センター研修室
4	月	10:00		学んで マナビィ	—	楽しく健康体操	ふれあい多目的アリーナ
5	火	9:30		市内の文化財★追加	2	縄文遺跡から遍路遺跡へ	現地
6	水	13:30	◎	公民館まちづくり	4	公民館のこれまでとこれから	生涯学習センター研修室
7	木	10:00		四季の別子山	4	冬の南光院とシシ鍋	現地
8	金	13:30		創ってみませんか	3	デコパージュ	生涯学習センター研修室
10	日	13:30	◎	対話が創る新しい世界	4	東南アジアフェア	生涯学習センター研修室
12	火	9:30		新・雑談しま専科	7	県介護研修センター研修	愛媛県介護研修センター
		10:00		科学博物館講座	7	標本の話	科学博物館第1研修室
13	水	10:00	◎	懐かしの心の唄講座	6	懐かしい歌を唄う	文セン別館中ホール
		14:00	◎	人生百年医学講座	6	”糖尿病”について	文セン別館中ホール
14	木	10:00		四季の別子山★追加	—	冬の南光院とシシ鍋	現地
15	金	10:00		学んで マナビィ	—	お花のある暮らし	生涯学習センター研修室
		13:30		別子銅山に学ぼうⅢ	6	住友別子の造林計画	文セン別館視聴覚教室
16	土	13:30		日本文学講座	6	『狭衣物語』をよみつぐ	文セン別館視聴覚教室
19	火	13:30		大人の日本史★追加	3	平安から鎌倉へ	生涯学習センター研修室
20	水	13:30		学んで マナビィ	—	キャンドルランタンA	生涯学習センター研修室
		14:30		学んで マナビィ	—	キャンドルランタンB	生涯学習センター研修室
		15:30		学んで マナビィ	—	キャンドルランタンC	生涯学習センター研修室
22	金	10:00		学んで マナビィ	—	ミニ門松作り	生涯学習センター研修室
		13:30		学んで マナビィ★追加	—	ミニ門松作り	生涯学習センター研修室

※◎がついている講座は聴講可能講座です

参加者募集中！！

聴講可能講座の紹介 対話が創る新しい世界「東南アジアフェア」

ベトナム・ネパール・カンボジアの魅力にひたろう

ベトナム・ネパール・カンボジア出身の方からそれぞれの国についての



お話を聞いたり、楽しいゲームをしたりします。ぜひご参加ください。お待ちしております。

日時:12月10日(日) 13:30~15:30

場所:生涯学習センター第1研修室

聴講料:300円